

ご好評のマルチユースミリ波レーダがより便利により高機能に進化！

小型マルチユースミリ波レーダセンサ「1A1M形」
CAN／シリアル出力モデルの発売および追加機能のご案内

IDEC 株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役会長兼社長：船木俊之）は、アルプスアルパイン株式会社との合弁会社となる、IDEC ALPS Technologies 株式会社より発売した無線設定の小型マルチユースミリ波レーダセンサ「1A1M形」の追加モデル「1B21/1B41」「1C21/1C41」を2025年1月6日より発売いたしました。同時に機能の追加も行いましたのでご案内いたします。



小型マルチユースミリ波レーダセンサ
「1A1M-1B**/1C**」

小型マルチユースミリ波レーダセンサは、高周波のレーダ（本製品では60GHz）を対象物に照射してセンシングを行うことで、約10m距離までの対象物の有無検知や、対象物までの距離、対象物の反射強度を検出することなどができます。低消費電力で耐環境性にも優れており、光学式センサでは検知が難しい、西日や降雨・降雪がある屋外、水蒸気、粉じんが舞うような環境下でも使うことができ、超音波式センサと比較してもより高い耐環境性能を有しています。

■ CAN/シリアル出力モデル「1A1M-1B21/1B41」「1A1M-1C21/1C41」

今回発売したモデル「1A1M-1B21/1B41」はシリアル通信（RS-485）に対応することにより1A1M形を複数台同時に制御する場合にデジチェーン※での接続が可能となり省配線でのシステム構築が可能となります。また、「1A1M-1C21/1C41」は建設車両やAGV・AMRなどでのニーズが多いCAN通信（CANopen/FD）に対応しております。

※デジチェーン：3つ以上の機器をケーブルで繋ぐ接続形態の1つ

2024年1月に発売した高感度モデルと今回の出力モデルの追加により、1A1M形のラインアップは以下の通りとなります。

| 出力方式 ホーンサイズ | ON/OFF出力 (IO-Link 対応) | アナログ出力 (IO-Link 対応) | シリアル出力 | CAN出力 |
|----------------|--------------------------|------------------------|--------|-------|
| Φ22 | 1D21 | 1A21 | 1B21 | 1C21 |
| Φ40（高感度モデル） | 1D41 | 1A41 | 1B41 | 1C41 |

■ 「1A1M形」の追加機能

今回追加した機能は以下のとおりです。なお、これらは既存モデルを既に購入いただいているお客様でも無償提供のツールを通じてアップグレードいただくことでお使いいただけます。

- 静止物とわずかな動きのある物体（例えばじっとしている人間）を区別することができる「**動体/静止物判別モード機能**」

このリリースに関するお問い合わせ

IDEC 株式会社 経営戦略企画本部 コーポレートコミュニケーション室 元山理映子
(TEL) 06-6398-2505 (Email) rieko.motoyama@idec.com

■ 活用シーン

【駐車スペース車両有無検知】

- 施設駐車場など満室/空室を精度高く検知し、利用者への告知ランプを点灯

【動体/静止物判別】

- 安全確保のためオペレータが機械操作端末の前にいることを検知
- 駐車スペース内にある物体が車なのか人なのかを判別（人ならキャンセル）
- 浴室やトイレなどでプライバシーに配慮しつつ利用者の長期間の不動状態などを検知



IDEC ALPS Technologies 株式会社の Web サイトにて詳細情報を公開しておりますので、下記よりご覧ください。

(URL : <https://iat.idec.com/>)

■ 参考：標準価格

オープン価格

■ 参考：IDEC ALPS Technologies 株式会社の概要

| | |
|-------|---|
| 会社名 | IDEC ALPS Technologies 株式会社 |
| 本社所在地 | 大阪市淀川区西宮原 2-6-64 |
| 資本金 | 1 億円 |
| 代表者 | 代表取締役社長 錦朋範 (IDEC 株式会社 常務執行役員 開発・環境担当) |
| 設立 | 2021 年 9 月 1 日 |
| 出資比率 | IDEC51%、アルプスアルパイン49% |
| 事業内容 | 産業向けセンシング製品、HMI製品、安全製品および無線/通信技術の事業立案・製品企画、製品開発、製造・販売 |

以上